

オーテピア高知声と点字の図書館



オーテピア高知声と点字の図書館入口

明るく開放的な点字図書館

誰もが読書を楽しめるように。

新しい点字図書館の計画において最も大事にしたことは誰もが気軽に訪れることのできる明るく開放的な空間です。

入口の間口を約6mとって大きく開き、床や壁、天井材をエントランスロビーと同じものを使用し、まるでロビーの一部であるような閲覧室で来館者を迎えることを考えました。読書支援のためのさまざまな用具を展示する棚や新刊などの図書を展示する書架は壁際に寄せて閲覧室のまわりにぐりと配置し、それらを眺めながら一周する動線とし、一方でその中央には実際にそれらを手にとって閲覧したり試聴することのできる閲覧机やパソコンブースを設け、さまざまな種類の図書に触れながら過ごすことのできる場所としています。この閲覧スペースをはじめ利用者が滞在するエリアは地震時の揺れを低減する床免震構造としており、床材も温かみのあるタイルカーペットとすることで落ち着いて過ごせるようにしています。



(株)佐藤総合計画 東京第一オフィス設計室 室長 渡辺 猛
高瀬アトリエ一級建築士事務所 代表 高瀬真人

オーテピア高知声と点字の図書館

オーテピア高知声と点字の図書館は、障害、病気、高齢などさまざまな理由で活字図書での読書が困難な方の図書館です。録音図書(声の本)や点字図書などのバリアフリー図書で皆様の読書をサポートします。



閲覧スペース

親しみやすいオープンな閲覧室(19席)。録音図書や点字図書、マルチメディアデージー図書などいろいろなバリアフリー図書を閲覧できます。各種バリアフリー図書の展示や、パソコンコーナー、視覚障害者向け機器展示コーナーも設置。



オーテピア高知声と点字の図書館 事務室

職員が利用者にすぐ対応できるように事務所は閲覧室や対面音訳室などの利用者スペースに隣接して設置しています。



パソコンコーナー

音声ソフトや大画面ディスプレイなど、視覚に障害のある方が使いやすいパソコンを設置しました。インターネットの利用や、サビエ図書館®の録音図書や点字図書が閲覧できます。(4席)

※サビエ図書館(全国最大の録音図書、点字図書等の障害者用図書データベース)



視覚障害者向け機器展示コーナー

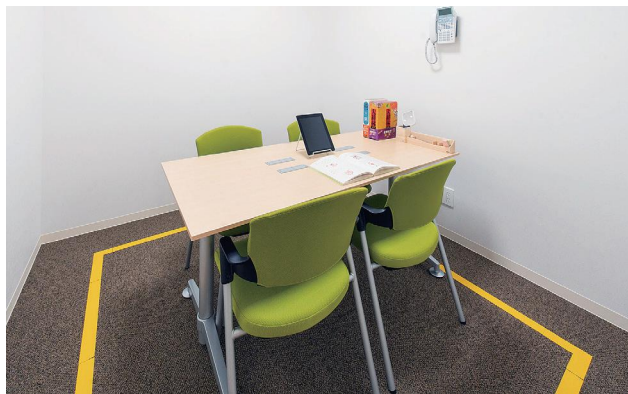
ルーペや拡大読書機、音声時計、音声体重計など、見えない・見えにくい方をサポートする様々な機器を展示、紹介します。



会議室

ボランティア養成講座や研修会、利用者向けの各種講座の開催など。(定員30人)

オーテピア高知声と点字の図書館



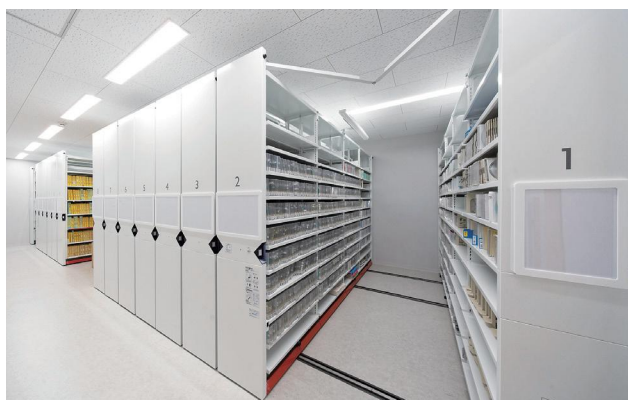
対面音訳室(3室)

ボランティアが利用者と対面して、図書やいろいろな資料を読みます。

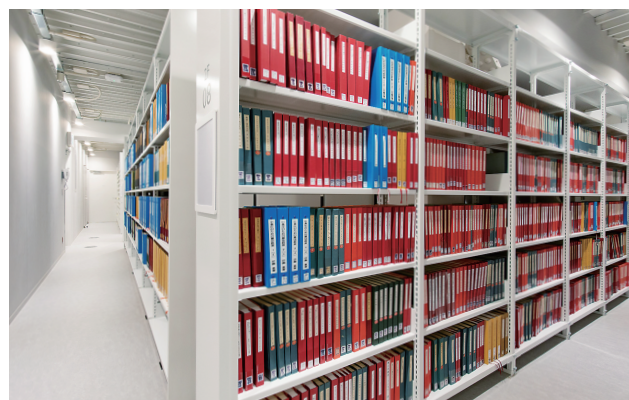


相談室(大1室、小1室)

見えない・見えにくいことの困りごと相談や福祉機器等の指導、パソコン講座等。対面音訳にも使用できます。



1階書庫

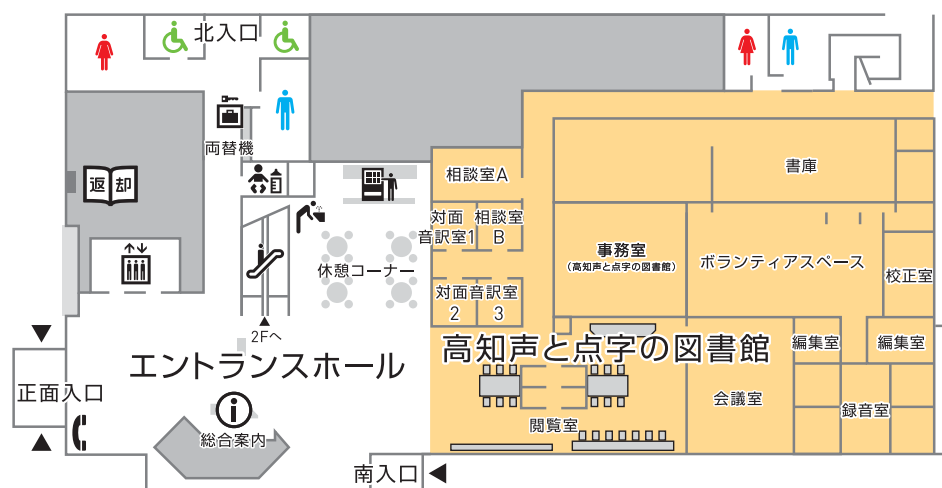


2階書庫

書庫

1階の録音図書用書庫(収蔵能力CD2万枚、カセットテープ5.4万巻)です。2階にも点字図書用書庫(収蔵能力6万冊)を設置しました。

エントランスホール、オーテピア高知声と点字の図書館 案内図





ボランティアスペース

点訳・音訳・デジタル資料製作ボランティアの活動スペース。図書製作、打合せ、勉強会など様々な用途に利用できます。



録音室

録音図書(音声デイジー※図書)の録音ブース(4室)。

※デイジー:障害者用デジタル図書の国際規格



編集室

音声デイジー、テキストデイジー等の図書の編集作業を行います。(2室)



校正室

点字校正のほか少人数の研修、会議等にも利用できます。